

シクサーのお客さま本位の業務運営方針

2025年度

シクサー株式会社（以下「当社」）は、「幸せな未来をカタチに」という経営理念のもと、「お客さま本位」を活動の原点におき、すべての人にたくさんの「笑顔」と「感動」を届ける代理店を実現するために、以下の方針を定め全社員が一丸となって業務遂行してまいります。

	方針	K P I	目標 (実績)
1	【お客さまの最善の利益の追求】 （金融庁の方針に基づく原則2に該当） 当社は、わかりやすく丁寧な説明により、お客さまのご意向の把握と確認を行い、常にお客さまに最適なご提案を行います。		
	＜具体的な取り組み＞ 社員の業務知識の向上を図るために研修計画を策定し、実行いたします。	研修計画の実施率	100% (100%)
2	【利益相反の適切な管理】 （金融庁の方針に基づく原則3に該当） 当社は、お客さまが不利益を被らないよう、公平性に注力し、コンプライアンスの遵守を徹底いたします。		
	＜具体的な取り組み＞ 社員のコンプライアンス意識の向上を図るために、研修計画を策定し、実行いたします。また、欠席者については補講を行います。	研修実施回数(毎月1回)	100% (100%)
3	【重要な情報のわかりやすい提供と手数料等の明確化】 （金融庁の方針に基づく原則4に該当） 当社は、変額保険や外貨建て保険のような市場リスクをお客さまが負担する「投資性商品」をご提案する際には、お客さまの取引経験や金融知識を考慮のうえ、分かりやすい平易な表現を用いながら、リスクやお客さまにご負担いただく費用等に関する情報を提供いたします。		
	＜具体的な取り組み＞ 募集にあたって、保険会社の運用情報、リスク等の資料を準備し、お客さまへご説明いたします。また、適切に実施されているかについて、定期的に社内点検を行い管理いたします。	募集時の適合性の社内点検	100% (100%)
4	【重要な情報のわかりやすい提供】 （金融庁の方針に基づく原則5に該当） 当社は、商品のご案内にあたり、お客さまにとって重要な情報を適切に提供することに努めてまいります。その際はお客さまにわかりやすい表現を用い、お客さまがご理解いただけたかを確認しながらすすめてまいります。		
	＜具体的な取り組み＞ 自動車保険、火災保険の募集についてはPCやタブレットを使用した募集を原則とします。	ペーパーレス手続き率	100% (83.5%)

5	【お客さまにふさわしいサービスの提供】 （金融庁の方針に基づく原則6に該当） 当社は、社内で情報と経験を共有し、お客さまと定期的に接点を持ちながら、お客さまの環境の変化を的確に把握し、お客さまに最適なサービスと安心の提供に努めてまいります。 また、変額保険等の投資性商品の販売に際しては、商品内容やリスク内容について、お客さまの保険商品に関する知識・経験、購入目的、資力状況等を総合的に勘案し、適切なご説明、ご理解に努めます。		
	＜具体的な取り組み＞ お客さまへの有益な情報提供を行う目的で、専用チャットの活用に取り組みます。	お客様との専用チャットルーム数	500ルーム (220ルーム)
6	【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】 （金融庁の方針に基づく原則7に該当） 当社は、事業発展の最大の財産は人であるという認識のもと、社員一人一人がお客さまに「笑顔」「感動」を届けるべく「志」をもって業務に取り組むために、職場環境や人事制度の充実を図ってまいります。		
	＜具体的な取り組み＞ 人事制度に「行動評価」を設け、お客さまのお役に立つ行動を評価する仕組みを導入しています。また定期的な面談を通じ、社員の行動を確認しています。	全社員定期面談	年間2回 (年間3回)

2025年度総括 品質指標（FD宣言＝KPI、重要指標）

	研修実施率	ペーパーレス手続き率	モバソソ活用	全社員定期面談
目標	100%	100%	チャットルーム数500ルーム	年2回
実績	100%	83.50%	220ルーム	年3回
定例会議と研修を毎月実施。社員面談は、2025年度人事制度のスタートにより年間3回行った。 モバソソについてはルーム開設に苦戦した。				

2026年4月1日
 シクサー株式会社
 代表取締役社長 齊藤邦宏
 役職員一同